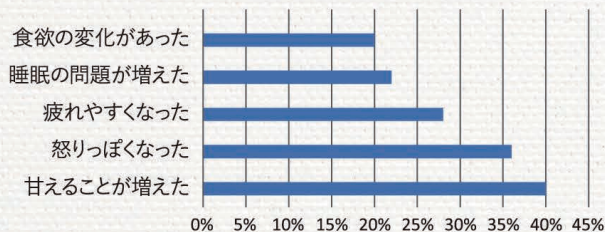


新型コロナウイルス感染症は こどもにどんな影響を与えたか？

(保護者が観察したこどもの変化調査結果より)

こどものこころの変化

約 30 ~ 40%のこどもが甘えが増え、怒りっぽくなったことが示されています。



他にもこんな行動が見られています

コロナを怖がり、少し体調が悪くなれば怖がるようになった。

新型コロナウイルス感染症に対する正しい知識を伝えましょう。必要以上に不安に思わなくてよいように工夫しましょう。

[お役立ち情報参照]

「具合が悪くなったら一緒に病院に行くし、手当をするから大丈夫」と伝えたいですね。

マスクをつけていることで、表情が読み取りづらく、コミュニケーション能力を伸ばしにくいと感じている。

「どうせ」という言葉をよく使うようになった。行きたいところがあるけどダメだよと切り替えられるようになった。

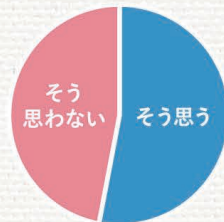
切り替えたり、我慢できることを素晴らしい!と認めつつ、こどもが思っていることを表現することも大切です。「でも、ほんとはとって行きたいんじゃない?」「ダメって分かってるんだよね。けど、悔しいね」と言って表現を促してみることもお勧めです。

新型コロナウイルス感染症は 保護者にどんな影響を与えたか？

(保護者が感じている影響調査結果より)

保護者のこころの様子

疲れやすくなったと思うか？



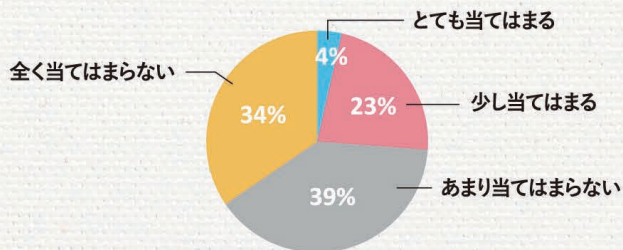
多くの保護者が疲れやすくなったと回答しています。

他にもこんな保護者の声が届いています

工夫をしながら生活しているが、行動の制限はかわらず以前より疲弊感がある。

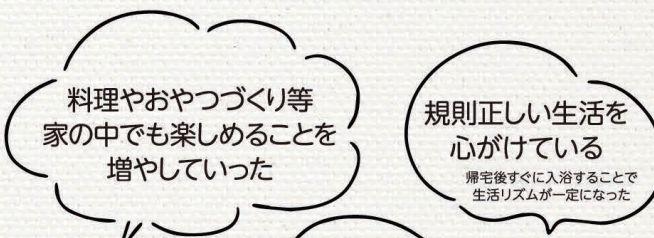
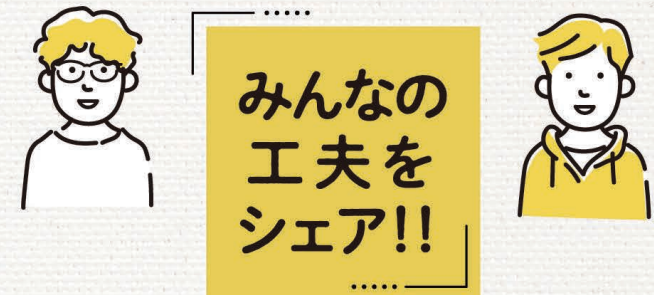
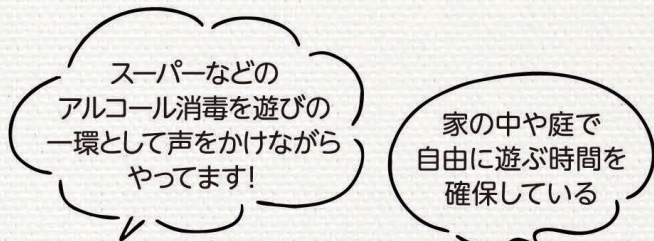
仕事の日数が減った。家族状況から感染した時に生活やこどもがどうなるかなど不安が絶えない。実際どうしたらいいのかわからない。

家族内のトラブルが増えたと感じるか？



30%程の家庭でトラブルが増えたと感じられています。

お互いの息抜きができる距離や時間を工夫できたらいいですね。家族以外にオンラインでも相談できる人や場所を見つけるのもいい方法です。お役立ち情報もぜひ参考にしてください。



「いつもと違う」時こそ、「いつもと同じ」生活も大切です。